

情報活用基礎 ワークシート（4月24日）解答例

『情報倫理デジタルビデオ小品集1』

問1: 共同利用環境においてログアウト操作を忘れると、どのようななりすまし操作が行われる恐れがあるか例を挙げよ。

メール送受信，掲示板への書き込み，Web ページの改ざん，ネット詐欺，不正オンライン決済，不正アクセス，etc. .

問2: コンピュータウィルスの感染を防ぐ対策を挙げよ。

ウイルスチェッカー（ワクチンソフト，ウイルス対策ソフト）を導入し，新しいウィルスに対応できるように頻りにアップデートしておく．契約プロバイダーのメールウィルスチェックサービスを利用する．etc.

問3: チェーンメールが拡散するとネットワークにどのような影響があるか述べよ。

ネットワークのトラフィック，メールサーバの CPU やメモリ資源を浪費し，ネットワークの運用に支障をきたす恐れがある。

問4: 大原奈津子は猫をくれる人からのメールを信用してもよいか，あなたの考えを述べよ。

（例）実名を名乗っておらず，メールアドレスもフリーであるから直ちには信用できない．また，名前と携帯番号，プロバイダメールアドレスを多数書き込みしてしまった軽率な大原奈津子に対する嫌がらせのメールである可能性もある。

問5: 出会い系サイトといったネット上での出会いにおいて多発している犯罪の例を挙げよ。

ネットで知り合った女性に乱暴したりストーカー行為をする事件が多発している．他にも殺人，誘拐，恐喝，名誉毀損などいろいろな犯罪が起きている．とりわけ，女性や未成年者が被害にあっている。

問6: ネットオークションにおいて出品者の信頼性が低いと判断されるのはどのような場合か述べよ。

出品者の実績評価ポイントが低い，電話番号が携帯のみ，メールアドレスがフリー，実在の住所でない，代金引換やエスクローサービスが利用できない，etc. .

問7: テマパークの中で建物を背景にして友達を写真に撮った．その写真を Web で公開することの問題点を挙げよ。

Web ページに写真を掲載するときには，被写体となっている人のプライバシー（肖像権を含む）を侵害しないように，必ず本人の了承を得る必要がある．テマパークの内部にある建物の写真については，建築デザインについての著作権者の許可を得ないと，写真の公開はできない。

問8: 芸術家（歌手，プレーヤ，ダンサー）などの有名人の写真には，撮影者の著作権，被写体の肖像権の他に，被写体のイメージや経済的な価値を保護する権利がある．これを何と呼ぶか？パブリシティ権。

問9: 会社によっては勤務時間中にやり取りされたメールの内容をフィルタリングして，コンパ，飲み会，ゴルフなどのキーワードをチェックしていることもある．このことについてあなたの考えを述べよ。

（例）私用メールは職務専念義務の違反なのだから，メールの監視は従業員のプライバシーを侵害していることにはならない。

問10: 電子メールの送信における BCC 機能を説明せよ。

Blind Carbon Copy の略で，BCC 欄に記入されたアドレスはすべての受信者（TO/CC/BCC 欄で指定された宛先）相互間で非通知となる。